

有毒な植物にご注意ください!!

その野菜や山菜…本当に食べられますか?

例年、全国的に有毒植物を誤って食べた事による食中毒が発生しています。

有毒植物の種類によっては**死亡する例**もあり、注意が必要です。

大分県内においても、**クワズイモ**や**スイセン**といった有毒植物による食中毒が発生しています。

▼大分県内でも発生している有毒植物による食中毒

クワズイモ

2021年・2022年
に発生!!

症状

食後すぐに悪心、嘔吐、下痢、麻痺、皮膚炎など

有毒部位

全草

見分け方

ハスイモは葉に光沢がないが、クワズイモは葉に光沢がある

食用

ハスイモ



クワズイモ

有毒



クワズイモに
特徴的な赤い果実

スイセン

症状

食後30分程度で悪心、嘔吐、下痢、流涎、発汗、頭痛、昏睡、低体温など

有毒部位

葉、鱗茎

見分け方

根（ニラはひげ根、スイセンは球根）
におい（ニラは特有の香りがあるが、スイセンにはない）



有毒

スイセン



食用

ニラ

絶対に

食用と確実に判断できない植物は

「採らない」「食べない」「売らない」「人にあげない」



⚠ 家庭菜園などで野菜と観葉植物（有毒）を近くに並べて栽培するのはやめましょう！

⚠ 山菜に混じって有毒植物が生えている事があります。1本ずつ確認して取り、調理の前にも確認しましょう！

⚠ 有毒植物が流通することのないよう、生産者や販売者は商品を注意深く確認しましょう！

▼九州内で死亡例発生

グロリオサ

2020年・2022年
に発生!!

症状

口腔・咽頭灼熱感、発熱、嘔吐、下痢、背部疼痛などを発症し、臓器の機能不全などにより、死亡することもある。

有毒部位

茎、葉、花、地下部

見分け方

根（やまいもの表面はゴツゴツしており、ひげ根あり、グロリオサの表面はつるつるしている）

有毒

食用



宮崎県提供
グロリオサ

やまいも

▼その他注意が必要な有毒植物

トリカブト

有毒

症状

口唇や舌、手足のしびれ、嘔吐、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下などをおこし、けいれん、呼吸不全（呼吸中枢麻痺）に至って死亡することもある。

有毒部位 茎、葉、花、地下部

間違えやすい食用植物 ニリンソウ

見分け方

地下部（ニリンソウは横に這っている、トリカブト類は紡錘形の塊根）



バイケイソウ

有毒

症状

吐き気、嘔吐、手足のしびれ、呼吸困難、脱力感、めまい、痙攣、血圧低下など。重症の場合は意識不明となり、死亡することもある。

有毒部位 茎、葉、花、地下部

間違えやすい食用植物 ウルイ（オオバギボウシ）

見分け方

葉（バイケイソウは折りたたまれている、ウルイは丸まっている）



大分県内の山中で撮影

過去10年間に発生した有毒植物による食中毒の発生状況 発生件数の多い植物（2012年～2021年）

| 有毒植物名 | 患者数 | 死亡数 | 有毒植物名 | 患者数 | 死亡数 |
|--------|-----|-----|-----------|------------------|-----|
| スイセン | 195 | 1 | ジャガイモ | 280 | 0 |
| クワズイモ | 42 | 0 | チョウセンアサガオ | 30 | 0 |
| バイケイソウ | 41 | 0 | トリカブト | 17 | 3 |
| イヌサフラン | 26 | 11 | その他 | グロリオサによる死亡例が1例発生 | |

【お問い合わせ】

大分県 生活環境部 食品・生活衛生課

TEL : 097-506-3056

FAX : 097-506-1743

E-mail : a13910@pref.oita.lg.jp

